NAV-72C

7インチワンセグ・スリムナビ Y14A

取扱説明書

[マルチメディア編]

この度は本製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

・正しく安全にお使い頂くため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

・保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、
　販売店からお受け取りください。

・お読みになった後も保証書とともに大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

本機は日本国内でのみ使用するために設計されており、
国外では使用することができません。

This unit is designed for use in Japan only, and
cannot be used in any other country.

取扱説明書

このたびは、お買いあげいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、本書をお読みいただき、長くご愛用くださるようにお願い申し上げます。

本機はあくまで走行の参考として地図や音声で案内するものですが、道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合があります。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制に従って走行してください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

□ **使用上の注意**

・運転中の操作は避け、停車して行ってください。
・運転中に画面を注視しないでください。

本書の見かた

画像などが一部記載と異なる場合がありますのでご了承ください。
また、用途別に下記のマークを使用しております。以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

TIPS	・お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。 ・本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
→	参照先のタイトルやページ番号を表示しています。
	画面上でのタッチパネルの操作を表します。

使用上の注意事項

・運転中の操作は避け、停車して行ってください。

・運転中に画面を注視しないでください。

・microSD カードのデータが、本機の故障、誤動作または不具合等により消失した場合、そのデータについては補償はできません。

ユーザー登録

ユーザー登録をすると、インターネットでの各種サービスをご利用いただけます。

pd コミュニティ
http://passione.datawest.co.jp/

pd このマークは、データウエスト製品であることを証明するデータウエストオリジナルロゴです。

ご使用前に

○ 本ナビゲーションはGPSを利用したものです。GPS衛星の電波が受信できない、測位ができない場所ではルート案内はご利用できません。

○ 案内される目的地までの距離、所要時間、到着予定時間、高速・有料道路等の料金は目安としてご利用ください。

○ 同一車内で本機と一緒に別のカーナビゲーション機器を使用すると、各ナビゲーション機器において誤作動が起こることがあります。

○ 走行案内中の交差点・右左折の地点までの距離はGPS測位により誤差が生じる場合があります。

○ 平行な道路が隣接している場合、GPS測位の誤差により実際の走行道路ではなく、隣の道路が誘導される場合があります。

○ 表示される地図は更新の時期により新旧道路に対応していない場合があります。また、道路車線の情報は実際の道路案内や標識とは異なる場合があります。

○ 離島や僻地で通行できない道では、ルート案内はできませんので、ご注意ください。

○ 緊急を要する場合（病院・警察・消防などの施設へ）のナビゲーションにおいては、直接該当施設へご確認ください。

○ お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、故障による修理のときなどに、基本プログラムなどが消失・変化した場合、その内容の補償はできません。

○ 本機の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、記憶内容の変化、消失など）につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。

○ お客様が本体やmicroSDカードへ登録された個人情報（登録地点の住所や電話番号など）の取り扱い、管理（消去など）は、本製品を他人に譲渡されるまたは処分などをされる際は、必ずお客様の責任において消去等の処置を行ってください。登録された情報による損害においては一切のその責任を負いかねます。

目次

各種設定 45

その他 51

安全上のご注意

・ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご利用ください。
・お読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

取扱説明書および本機の表示では、ご本人や周囲の人々が危害や損害を負うことなく、本機を安全に正しく使用していただくために、いろいろな注意事項を表示しています。

■ 注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって２つに区分しています。

⚠**警告**	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
⚠**注意**	「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

■ 注意内容の性質を絵表示で示しています。

	注意を促す内容です。
	してはいけない内容です。
	必ずしていただきたい内容です。

接続・取り付け

⚠警告

本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けないでください。
交通事故やけがの原因となります。

コード類は、運転操作の妨げとならないよう、まとめておくなどしてください。
ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

プラスアースの車と接続しないでください。
本機は DC12V ～ 24V のマイナスアース車専用です。これ以外の車との接続は故障、火災の原因となります。

本機の取り付けは安全な場所で駐車して行ってください。
交通事故やけがの原因となります。

⚠注意

水のかかる場所や湿気やほこりの多いところに取り付けないでください。
水や湿気・ほこりが混入すると、発煙や発火・故障の原因になります。

振動の多いところや不安定な場所には取り付けないないでください。
事故やけが、また故障の原因となることがあります。

使用方法

⚠警告

運転者は走行中に本機を操作、または注視しないでください。
交通事故やけがの原因となります。

運転者がテレビ等を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車させてください。
交通事故の原因となります。

運転中には本機を操作しないで下さい。また、実際の交通規制に従って走行して下さい。
交通事故の原因となります。

使用方法

⚠ 警告

万一、異物が入った、水や飲み物がかかった、煙が出る、変なにおいがするなどの異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
そのままでのご使用は事故・火災・感電の原因となります。

本機がぬれたり、水が入ったりしないように注意し、また、ほこりが多い場所、高温な場所でのご使用は避けてください。
故障・火災・感電の原因となります。

雷が発生しているときは、本機やケーブルに触れないでください。
被雷の危険があります。

本機を分解したり、改造しないでください。
事故・火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

直射日光の当たる場所や炎天下の車内などの高温の場所で本機を長時間使用したり、放置しないでください。
故障や発火、事故の原因となることがあります。

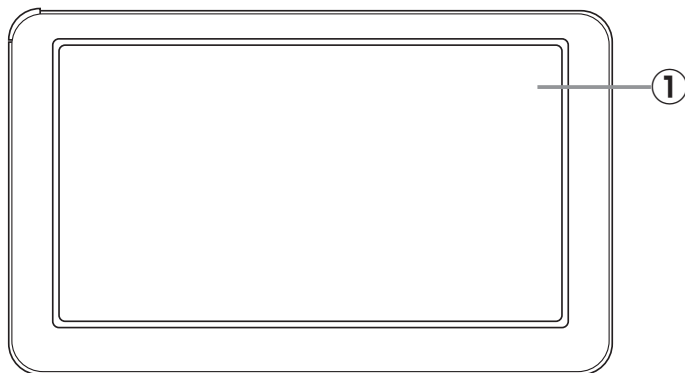
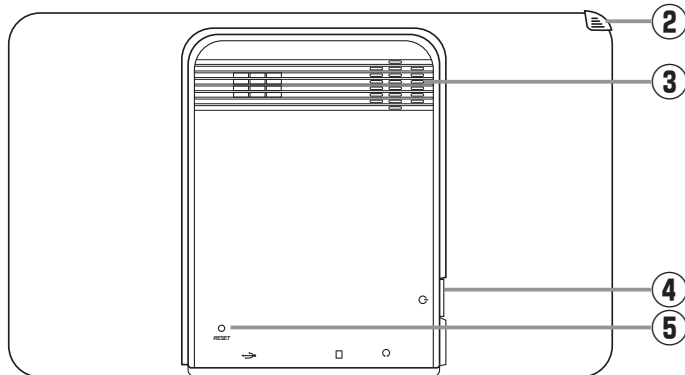
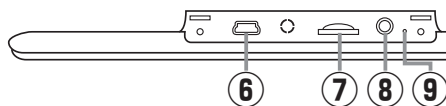
本機を車のエンジンが停止した状態で長時間使用しないでください。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。

適度な音量でご使用ください。
外部の音が聞こえず事故の原因となることがあります。

ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。
交通事故の原因となることがあります。

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。
液晶パネルが割れて、けがの原因となることがあります。

本機について

各部の名称とはたらき

① タッチパネル部
タッチパネル上の表示を、付属のタッチペンまたは指先を使って操作します。

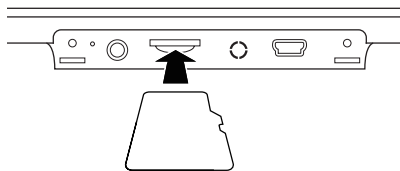
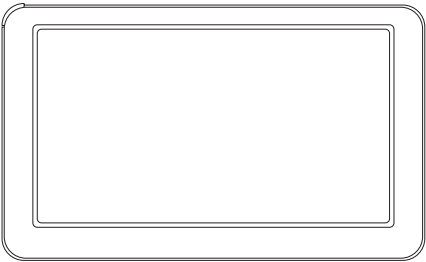
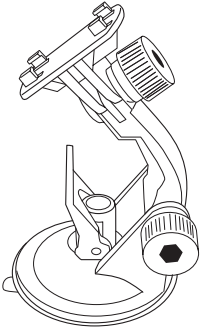
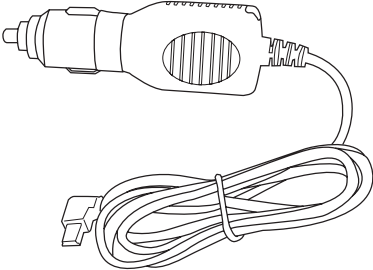
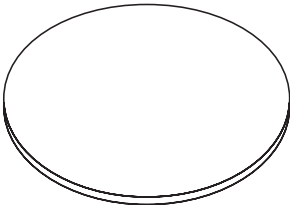
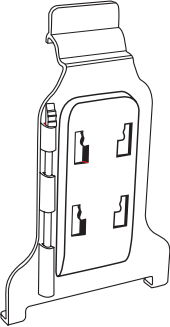
② ワンセグ用アンテナ
ワンセグ使用時に伸ばして使用します。

③ スピーカー
音声出力用のモノラルスピーカーです。

④ 電源ボタン
本機の電源を ON/OFF します。
長押しすると、電源メニュー画面が表示されます。

⑤ リセットボタン
何らかの理由でフリーズ等が発生した場合に、付属のタッチペンなど、折れにくい棒状の物などで押すと、本機がリセットされ再起動します。

⑥ USB ジャック
付属のシガー電源ケーブル（DC カープラグ電源）を接続します。

⑦ microSD スロット
市販の microSD カードを挿入します。
microSD カードの挿入方向に注意してください。

⑧ イヤホンジャック
市販のイヤホンを接続します。
イヤホンが接続されているときは、本機のスピーカーから音は出ません。

⑨ 電源ランプ
本機に電源が供給されると、ランプが点灯します。

TIPS

・タッチパネルが操作しにくい場合は、付属のタッチペンをご利用ください。ボールペンなど、先の鋭利なもので操作すると、損傷の原因となりますのでご注意ください。
・画面保護のため、画面を強くタッチしないで下さい。
・画面操作時は反応するまでタッチしてください。反応がない場合は、画面から一度離して再度タッチしてください。

商品構成一覧

・本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。

・本書内の製品写真・姿図・イラストは、実際と多少異なる場合がありますが、予めご了承ください。

設置場所と保管について

設置場所について

・本製品は、二輪車での使用環境を想定しておりません。二輪車でのご使用はおやめください。
・エアバックの動作を妨げる場所や、液晶画面に直射日光が当たる場所などには設置しないでください。
・高温の場所（夏場の車内など）や低温の場所（寒い戸外など）には本機器を放置しないでください。
・雨が吹き込む場所、水のかかる場所、ホコリや湿度が多い場所には設置しないでください。
・操作時に手が届かない場所などには設置しないでください。
・国土交通省の定める保安基準に適合した位置に取付けることが義務づけられています。ダッシュボード上に本機器を取付ける際は、下記の「前方視界基準」を参照して運転者の視界を妨げない位置に取付けてください。

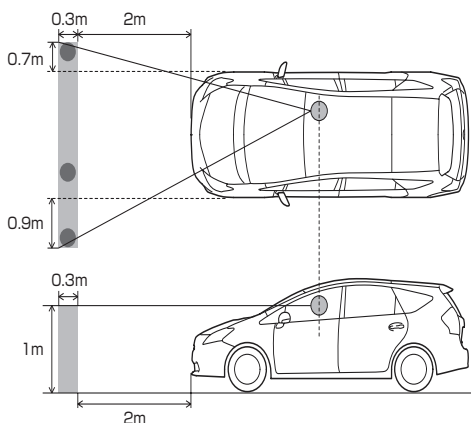
※ 道路運送車両の保安基準第 21 条（運転者席）、細目告示第 27 条および別途 29

前方視界基準

対象車種

① 専ら乗用の用に供する自動車（乗車定員 11 人以上のものを除く）
② 車両総重量が 3.5 トン以下の貨物乗用車

基準概要

自動車の前方にある 2m にある高さ 1m、直径 0.3m の円柱（6 歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。

※ 右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は左右逆になります。

保管について

・本機器を長時間ご使用しない時は、電源を OFF の状態にして、シガー電源ケーブル（DC カープラグ電源）を本体から抜いてください。
・シガー電源ケーブル（DC カープラグ電源）を抜く時には、コードを引っ張ったりしないでください。
・製品を保管するときは、高温・高湿、または極端な低温の場所では保管しないでください。

取り付けかた

付属の取付スタンドと背面スタンドを使って、車両に本機を取り付けます。

取り付ける前の注意

・取付スタンドまたは固定用台座（3M パッド）をダッシュボードに取り付ける場合、ダッシュボードの材質によって、取り付けにくい場合や、変形・変色することがあります。

・取付スタンドまたは固定用台座（3M パッド）を取り付ける前に、取り付ける位置を決めてください。

・GPS 電波を受信しやすい場所に取り付けてください。アンテナや金属類など他の物の影になったり、接触しないように取り付けてください。

・凹凸のない平らな場所に取り付けてください。

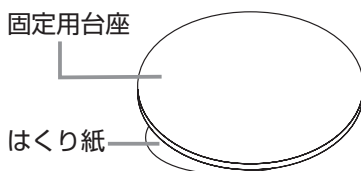
・以下のような場所には取り付けないでください。

＊車両の窓や運転の妨げになる場所
＊エアバッグ付近
＊水がかかる場所
＊熱風が当たる場所
＊設置面が熱を持つ場所
＊吸着盤が密着しない場所
（曲面、凹凸面、傾いた面、垂直な面、不安定な面など）

1 取り付け位置を決める。

取り付ける前の注意をよくお読みになって、取り付け位置を決めてください。

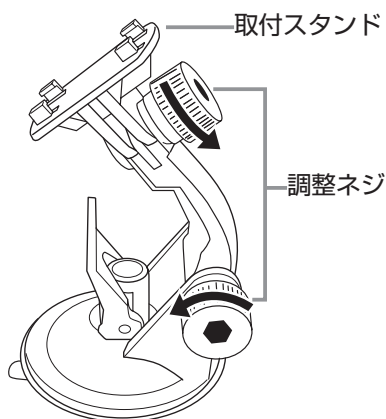
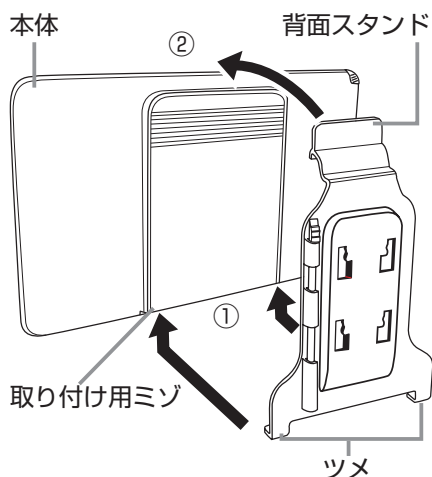
2 固定用台座の裏面のはくり紙を剥がし、貼り付ける。

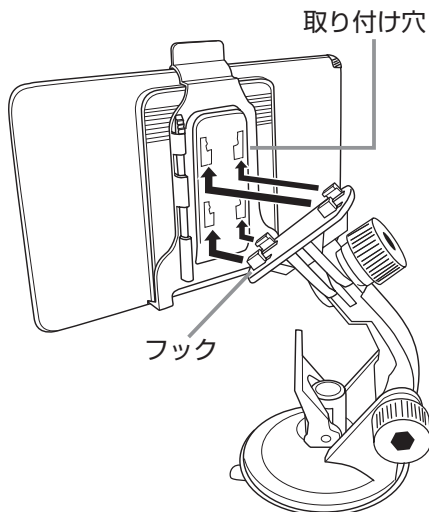
⚠

・固定用台座（3M パッド）を貼る場所のチリや脂分、汚れを取り除いてください。

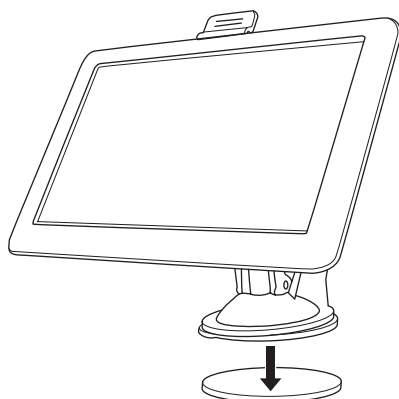
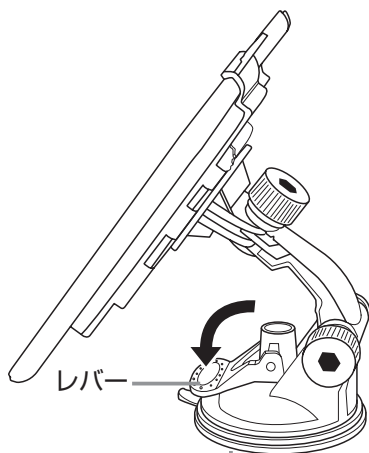
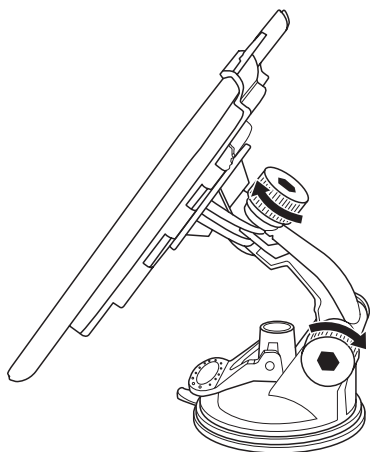
・貼り直しはシールの粘着力を弱めますので、貼り付けは慎重に行ってください。

・貼り付け直後は粘着力が弱いため、貼り付けた後 24 時間以上放置してから、取付スタンドをセットしてください。

・固定用台座（3M パッド）についている粘着テープは強力です。無理にはがすとダッシュボードを傷めることがありますので、ご注意ください。

3 取付スタンドの調整ネジを緩める。

4 本体を背面スタンドに取り付ける。

本体の取り付け用ミゾに背面スタンドのツメを、下図の①⇒②の順に合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。

5 本体を取り付けた背面スタンドに、取付スタンドを合わせ、上側にスライドする。

取付スタンドのフックと背面スタンドの取り付け穴を合わせて、取付スタンドを上側にスライドさせ、確実にはめ込みます。

6 取付スタンドを固定用台座の上にセットする。

7 吸着面に密着するよう、吸着盤を押さえながらレバーを倒す。

8 調整ネジを締める。

本体の向きを調整して、調整ネジを締めます。

⚠

本体と取付スタンドおよび背面スタンドは、確実に取り付けてください。使用中にはずれる・落下するなど、交通事故やけがの原因になります。

電源について

本機を電源に接続する

シガー電源ケーブル（DC カープラグ電源）を使用する

車内でお使いになる場合は、付属のシガー電源ケーブル(DC カープラグ電源)を接続して使用してください。

1 **本機の USB ジャックにシガー電源ケーブル（DC カープラグ電源）を接続する。**

2 **シガーライターソケットにシガー電源ケーブル（DC カープラグ電源）を接続する。**

本機が起動します。

市販の USB 電源ケーブルを使用する場合

家でお使いになる場合は、市販の USB 電源ケーブルを使用し、パソコンなどの USB 搭載機に接続することができます。

1 **本機の USB ジャックに USB 電源ケーブルを接続する。**

2 **パソコンなどの USB 搭載機に USB 電源ケーブルを接続する。**

本機が起動します。

TIPS

パソコンと接続中に、本機を操作することはできません。

⚠

車内でお使いになる場合は、必ずシガー電源ケーブル（DC カープラグ電源）をご利用ください。

電源の ON/OFF

電源を ON にする

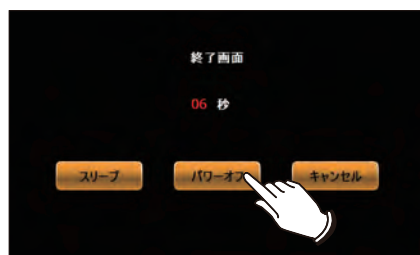
1 **電源が入るまで電源ボタンを長押しする。**

起動画面が表示されます。

電源を OFF にする

1 **電源メニューが表示されるまで電源ボタンを長押しする。**

終了画面が表示されます。

2 **[パワーオフ] をタッチする。**

電源が OFF になります。

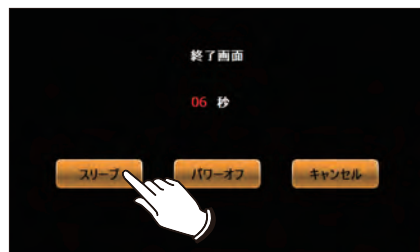
TIPS

電源メニューを表示したまま 10 秒経過すると、電源が OFF になります。

スリープモードにする

1 **電源メニューが表示されるまで電源ボタンを長押しする。**

終了画面が表示されます。

2 **[スリープ] をタッチする。**

スリープモードになります。
スリープモードを解除する場合は、電源ボタンを押してください。

基本操作

メインメニュー画面

本機のメインメニュー画面です。

① [ワンセグ]
ワンセグ画面を表示します。
→「ワンセグ」P.21

② [音楽]
音楽画面を表示します。
→「音楽再生について」P.32

③ [音量]
音量画面を表示します。
→「音量を設定する」P.19

③ [NAVI]
ナビゲーション画面を表示します。
→取扱説明書「ナビゲーション編」

⑤ [ビデオ]
ビデオ画面を表示します。
→「ビデオ再生について」P.38

⑥ [写真]
写真画面を表示します。
→「写真再生について」P.41

⑦ [設定]
設定画面を表示します。
→「設定画面について」P.46

⑧ 時刻表示
現在時刻を表示します。

TIPS

GPS を受信すると、自動で時刻が設定されます。(GPS 受信するまでは、00:00 と表示されます。)

音量を設定する

メディア機器の音量や、タッチ操作音などを設定します。

1 メインメニュー画面で、[音量] をタッチする。

→「メインメニュー画面」P.19

音量画面が表示されます。

① ボリューム
音量の調整をします。

② タップ音
タッチ操作音の ON/OFF を設定します。

③ 起動音
起動音を選択します。

④ 設定保存ボタン
設定した内容を保存します。

⑤ 戻るボタン
前の画面に戻ります。

音量を調整する

1 スライダー上のポイントを調整したい位置までドラッグする。

音量を小さくするには、ポイントを左に動かします。

音量を大きくするには、ポイントを右に動かします。

2 設定保存ボタンをタッチする。

設定が変更されます。

タッチ操作音を ON/OFF にする

1 タップ音ボタンをタッチする。

タッチ操作音を ON にする場合は、チェックボックスにチェックをつけます。

チェックをはずすと、タッチ操作音は OFF になります。

2 設定保存ボタンをタッチする。

設定が変更されます。

起動音を設定する

1 [◀] または [▶] をタッチして、消音 / 起動音 01/ 起動音 02 を選択する。

2 設定保存ボタンをタッチする。

設定が変更されます。

ワンセグ

ワンセグについて

本機ではワンセグを視聴することができます。

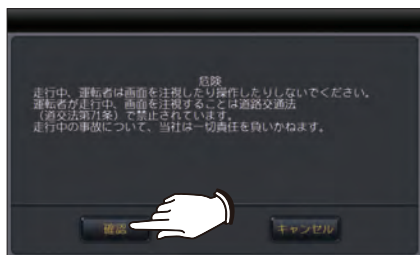
ワンセグを起動する

1 ワンセグ用アンテナを伸ばす。

2 メインメニュー画面で、[ワンセグ] をタッチする。

→「メインメニュー画面」P.19

警告画面が表示されます。ご使用の前に必ずお読みください。

3 [確認] をタッチする。

ワンセグ視聴画面が表示されます。
メインメニューに戻る場合は [キャンセル] をタッチします。

TIPS

- ワンセグ放送は、受信状態によってはすぐに画像が表示されない場合があります。また、画像が乱れる、突然停止するといった現象が起こることがありますが、故障ではありません。
- 電波をさえぎるものがない見通しの良い場所に移動すると、受信しやすくなります。
- ワンセグ起動時の音量は、前回のワンセグ終了時の音量の設定です。

はじめてワンセグを起動するとき

はじめてワンセグを起動するときは、チャンネルスキャンをする必要があります。

→「チャンネル（スキャン）」P.28

ワンセグ視聴画面

ワンセグのメインメニューです。ワンセグが起動すると、前回のワンセグ終了時に視聴していたチャンネルを表示します。

① **チャンネル名表示**
チャンネル名を表示します。

② **ファイル表示ボタン**
ファイルリスト画面を表示します。

③ **設定ボタン**
設定メニューを表示します。
→「ワンセグ設定」P.28

④ **EPG ボタン**
EPG メニュー（電子番組ガイド）を表示します。
→「EPG メニュー（電子番組ガイド）」P.24

⑤ **音量アップ・ダウンボタン**
音量を設定します。

⑥ **ミュートボタン**
ミュート（消音）の ON/OFF を切り替えます。

⑦ **受信状況**
現在のワンセグ受信状況を表示します。

⑧ **メインメニューボタン**
ワンセグを終了して、メインメニュー画面を表示します。

⑨ **画面キャプチャボタン**
視聴中の画面をキャプチャして保存します。

⑩ **録画ボタン**
視聴中の番組の録画を開始します。
→「番組を録画・再生する」P.26

⑪ **視聴・再生 / 一時停止ボタン**
ワンセグを視聴、または録画ファイルを再生します。録画ファイルを再生中は、一時停止ボタンに切り替わります。

⑫ **停止ボタン**
ワンセグ視聴を止めます。
録画ファイルを再生中は録画ファイルの再生を停止します。
録画中は録画を停止します。

⑬ **チャンネル変更ボタン**
チャンネルを変更します。

⑭ **再生プログレスバー**
再生中の録画ファイルの進行状況が表示されます。

EPG メニュー（電子番組ガイド）

EPG メニュー（電子番組ガイド）から視聴するチャンネルを選ぶことができます。

EPG メニューで視聴する

1 EPG ボタンをタッチする。

EPG メニュー画面が表示されます。

2 視聴したいチャンネルをタッチする。

TIPS

チャンネルリストにない場合は表示されません。

① **チャンネルリストボタン**
チャンネルリストを⑤に表示します。

② **お気に入りリストボタン**
お気に入りリストを⑤に表示します。

③ **番組リスト**
選択したチャンネルの番組がリスト表示されます。現在視聴中の番組がハイライトで表示されます。

④ **番組情報ボタン**
番組情報が表示されます。

⑤ **チャンネル / お気に入りリスト表示エリア**
チャンネル / お気に入りリスト表示されます。現在視聴中のチャンネルがハイライトで表示されます。

⑥ **お気に入り登録ボタン**
お気に入りリストに登録します。

⑦ **日付指定ボタン**
[◀] または [▶] をタッチして、日付を指定することができます。

⑧ **戻るボタン**
前の画面に戻ります。

番組情報を見る

1 番組情報ボタンをタッチする。

番組情報画面が表示されます。

▼

① **番組リスト**
選択したチャンネルの番組がリスト表示されます。現在視聴中の番組がハイライトで表示されます。

② **番組情報表示**
番組の概要が表示されます。

③ **戻るボタン**
EPG メニュー画面に戻ります。

お気に入りリストに登録する

1 お気に入り登録ボタンをタッチする。

お気に入りリストに登録されます。

番組を録画・再生する

視聴中の番組を microSD カードに録画して、再生することができます。

レコーダーディレクトリーについて

microSD カードにアクセス可能な場合は、アプリが自動的に検出します。

microSD カードにアクセス可能な場合、標準設定の録画ディレクトリーが直接ストレージカード / レコーダーとなります。

録画した番組は microSD カード内に「Recorder」フォルダが作成され、同フォルダ内に保存されます。

microSD カードが入っていないときは、録画できません。

また、録画した番組は本機でのみ再生することができます。

録画を開始する

1 録画ボタンをタッチする。

視聴中の番組の録画が開始され、“.trp” ファイルとして microSD カードに保存されます。

TIPS

録画中はボリュームと停止ボタンのみ機能します。録画された番組は、自動的にファイル名が “チャンネル名＋録画開始時間” として保存されます。

録画を停止する

1 録画中に停止ボタンをタッチする。

録画が停止します。

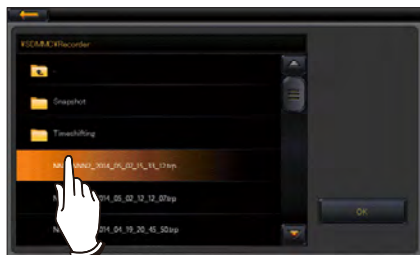
録画ファイルを再生・一時停止する

1 ファイル表示ボタンをタッチする。

ファイルリスト画面が表示されます。

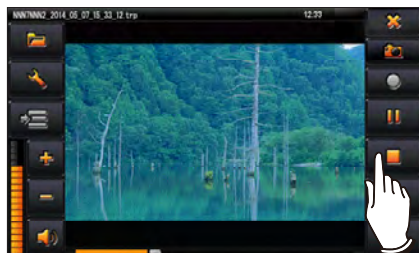
2 フォルダアイコンをタッチする。

録画ファイルが表示されます。

3 再生したい録画ファイルをタッチする。

4 [OK] をタッチする。

録画ファイルが再生されます。
録画ファイルを再生中は、一時停止ボタンに切り替わります。

録画ファイルの再生を停止する

1 録画ファイルを再生中に停止ボタンをタッチする。

録画ファイルの再生が停止します。

ワンセグ設定

設定には、チャンネル、基本設定、ビデオ、情報があります。

チャンネル（スキャン）

1 設定ボタンをタッチする。

設定画面が表示されます。

2 [チャンネル] をタッチする。

チャンネル画面が表示されます。

3 [地域] をタッチする。

地域選択画面が表示されます。

4 地域を選択する。

お住まいの地域を選択してください。チャンネルスキャン設定画面が表示されます。

5 [スキャン] をタッチする。

チャンネルスキャンが開始され、プログレスバーに進行状況が表示されます。スキャンが始まると、[スキャン] が [停止] に変わります。

6 スキャンが完了したら [適用] をタッチする。

設定の変更が保存されます。

TIPS

・スキャン完了後、チャンネルを保存せずに設定を終了する場合は、[キャンセル] ボタンをタッチしてください。

・スキャン中は設定のほかの項目（基本設定や情報）は変更できません。

基本設定

基本設定では、「言語」「音声チャンネル構成」「字幕」を設定することができます。

1 設定ボタンをタッチする。

設定画面が表示されます。

2 [基本設定] をタッチする。

基本設定画面が表示されます。

3 設定したい項目を選択して、設定変更を保存するには、[適用] をタッチする。

[言語]
表示言語を [日本語]/[English] から設定します。

[音声チャンネル構成]
音声の切り替えを [主音声]/[副音声]/[二重音声] から設定します。

[音声スイッチ]
本製品のハードウェア設定に使用しており、変更することはできません。

[字幕]
字幕表示を [日本語]/[無効] から設定します。

TIPS

初期設定に戻す場合は [リセット] をタッチしてください。

ビデオ

ビデオ設定では、画面のアスペクト比を設定することができます。

1 **設定ボタンをタッチする。**

設定画面が表示されます。

2 **[ビデオ] をタッチする。**

ビデオ設定画面が表示されます。

3 **設定したい項目を選択して、設定変更を保存するには、[適用] をタッチする。**

[アスペクト比]
画面のアスペクト比を [画面サイズ調整]/[レターボックス] から設定します。

TIPS

初期設定に戻す場合は [リセット] をタッチしてください。

情報

情報では、ワンセグのバージョン情報を確認することができます。

1 **設定ボタンをタッチする。**

設定画面が表示されます。

2 **[情報] をタッチする。**

ワンセグのバージョン情報画面が表示されます。

3 **ワンセグのバージョン情報を確認する。**

TIPS

これらの情報は、実際の製品の情報とは異なる場合があります。

音楽 / ビデオ / 写真

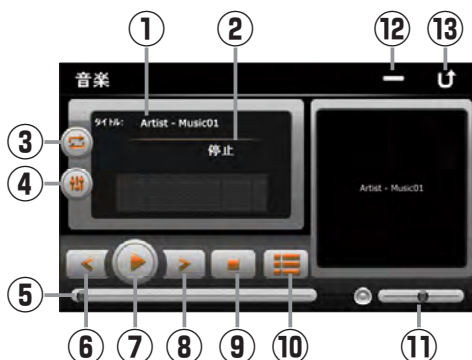
音楽再生について

microSD カードに保存された音楽ファイル（MP3/WMA/AAC）を再生します。
microSD カードに再生したい音楽ファイルを保存してください。

1 メインメニュー画面で、[音楽] をタッチする。

→「メインメニュー画面」P.19

音楽画面が表示されます。

▼

TIPS

- 他の機能と音楽ファイルを同時再生する場合は、音楽ファイルを再生してから行ってください。また、同時再生時は機器の動作が遅くなる場合があります。
- 音楽ファイルを停止する場合は、音楽ファイル再生画面から停止してください。機能によっては音楽ファイルを同時再生できないものがあります。
- DRM ファイルは再生できません。
- ファイルフォーマットやサイズ、拡張子によっては再生、及び正常に表示できない場合があります。

① **タイトル、アーティスト、曲の長さ**
再生中の音楽ファイルのタイトル、アーティスト、曲の長さを表示します。

② **再生ステータス、再生経過時間**
再生ステータス、再生経過時間を表示します。

③ **リピート・シャッフルボタン**
タッチするごとに、以下のように変更します。
：全曲リピート
：シャッフル
：1 曲再生
：1 曲リピート
：全曲再生

④ **EQ ボタン**
EQ 設定画面を表示します。

⑤ **プログレスバー**
再生している音楽ファイルの進行状況を表示します。

⑥ **前へボタン**
前の音楽ファイルを再生します。

⑦ **再生 / 一時停止ボタン**
再生中は一時停止します。一時停止中は再生を再開します。

⑧ **次へボタン**
　次の音楽ファイルを再生します。

⑨ **停止ボタン**
　音楽再生を停止します。

⑩ **リストボタン**
　音楽リスト画面を表示します。

⑪ **音量調整バー**
　音量の調整をします。

⑫ **閉じるボタン**
　音楽画面を閉じます。

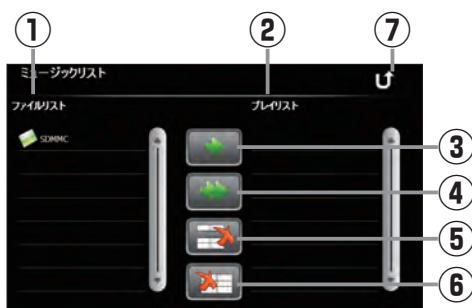
⑬ **戻るボタン**
　前の画面に戻ります。

音楽画面の操作

音楽リストを表示する

1 リストボタンをタッチする。

音楽リスト画面が表示されます。

▼

① **ファイルリスト**
ファイルリストを表示します。

② **プレイリスト**
プレイリストを表示します。

③ **追加ボタン**
プレイリストに追加します。

④ **全追加ボタン**
プレイリストに全トラック追加します。

⑤ **削除ボタン**
プレイリストから削除します。

⑥ **全削除ボタン**
プレイリストから全トラック削除します。

⑦ **戻るボタン**
前の画面に戻ります。

再生する音楽を選択する

1 **リストボタンをタッチする。**

音楽リスト画面が表示されます。

2 **[SDMMC] を２回タッチする。**

microSD カード内にある音楽ファイルリストが表示されます。

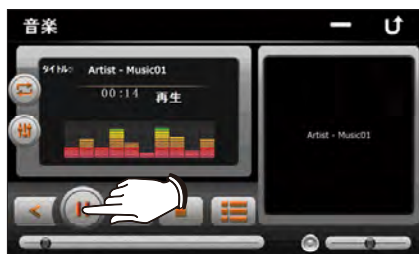
3 **再生したい音楽ファイルを選択して、追加ボタンまたは全追加ボタンをタッチする。**

プレイリストに音楽ファイル名が表示されます。

4 **再生したい音楽ファイルを２回タッチする。**

音楽画面が表示され、選択した音楽ファイルが再生されます。

音楽を再生・一時停止する

1 **再生 / 一時停止ボタンをタッチする。**

再生を一時停止するには、一時停止ボタンをタッチします。

一時停止中に再生ボタンをタッチすると、一時停止したところから再生が始まります。

音楽を送る・戻す

1 前ボタンまたは次ボタンをタッチする。

次の音楽ファイルを再生するには、次ボタンをタッチします。

前の音楽ファイルを再生するには、前ボタンをタッチします。

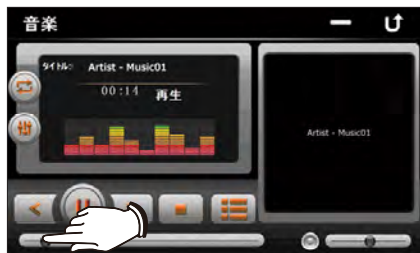
音楽再生の音量を変更する

1 音量調整バー上のポイントを、調整したい位置までドラッグする。

音量を小さくするには、ポイントを左に動かします。

音量を大きくするには、ポイントを右に動かします。

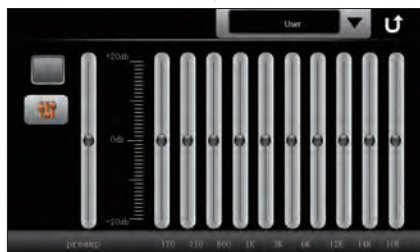
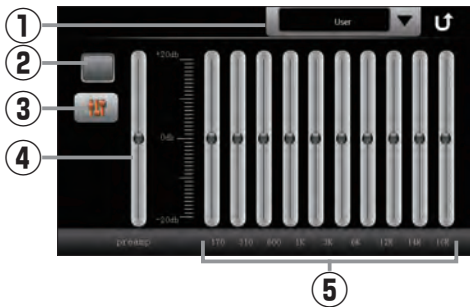
音楽を早送り・早戻しする

1 プログレスバー上のポイントを、再生を開始したい位置までドラッグする。

プログレスバー上のポイントを動かした位置から再生が開始されます。

EQ 設定

1 EQ ボタンをタッチする。

EQ 設定画面が表示されます。

▼

① **モード選択**
14 種類（User、Recommend、Pop、Rock、Metal、Dance、Elect、Country、Jazz、Classical、Bruce、Nostalgia、Opera、Voice）の設定から選ぶことができます。

② **イコライザー ON/OFF 切替ボタン**
イコライザー機能の ON/OFF を設定します。音質を補正する場合は設定を ON にしてから音を聞きながら各音域のレベルを調整します。

③ **リセットボタン**
イコライザーのレベルを 0db に戻します。

④ **全音域レベル調整**
イコライザーのレベルを調整することができます。

⑤ **各音域のレベル調整**
各音域のレベルを調整することができます。

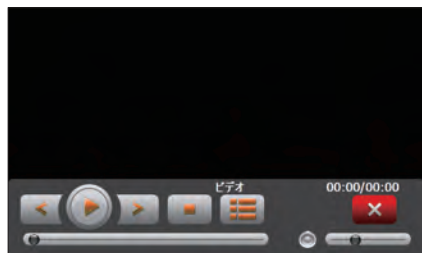
ビデオ再生について

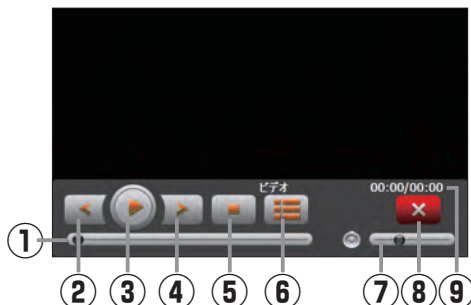
microSD カードに保存された動画ファイル（MPEG4/WMV/AVI）を再生します。
microSD カードに再生したい動画ファイルを保存してください。

1 メインメニュー画面で、[ビデオ] をタッチする。

→「メインメニュー画面」P.19

ビデオ画面が表示されます。

▼

TIPS

- ビデオ再生画面を２回タッチすると全画面表示になります。全画面表示から再生画面に戻るには、画面を２回タッチします。
- DRM ファイルは再生できません。
- ファイルフォーマットやサイズ、拡張子によっては再生、及び正常に表示できない場合があります。
- コーデックによっては、再生できないファイルもあります。

① **プログレスバー**
再生している動画ファイルの進行状況を表示します。

② **前へボタン**
前の動画ファイルを再生します。

③ **再生 / 一時停止ボタン**
再生中は一時停止します。一時停止中は再生を再開します。

④ **次へボタン**
次の動画ファイルを再生します。

⑤ **停止ボタン**
ビデオ再生を停止します。

⑥ **リストボタン**
ビデオリスト画面を表示します。

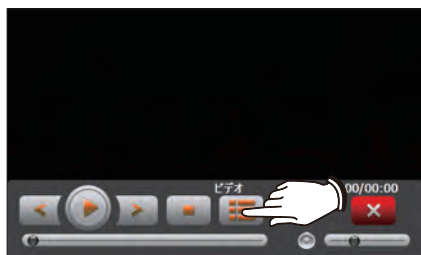
⑦ **音量調整バー**
音量の調整をします。

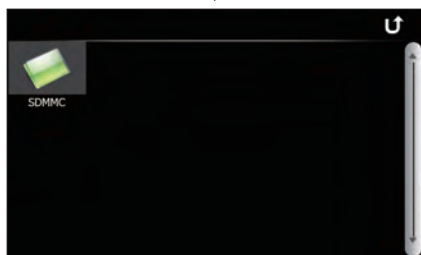
⑧ **閉じるボタン**
ビデオ画面を閉じます。

⑨ **再生経過時間 / 再生所要時間**
動画ファイルの再生経過時間と再生所要時間を表示します。

ビデオ画面の操作

ビデオリストを表示する

1 リストボタンをタッチする。

ビデオリスト画面が表示されます。

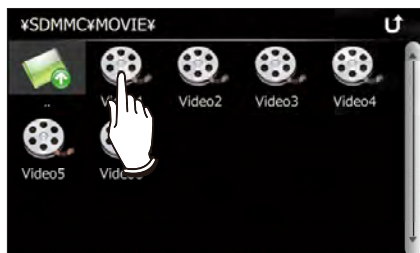
▼

再生するビデオを選択する

1 リストボタンをタッチする。

ビデオリスト画面が表示されます。

2 [SDMMC] を２回タッチする。

microSD カード内にある動画ファイルが表示されます。

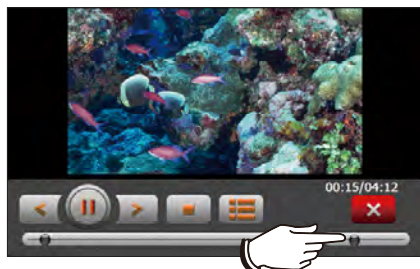
3 再生したい動画ファイルを２回タッチする。

ビデオ再生画面が表示され、動画ファイルが再生されます。

▼

ビデオを再生・一時停止する

1 **再生 / 一時停止ボタンをタッチする。**

再生を一時停止するには、一時停止ボタンをタッチします。

一時停止中に再生ボタンをタッチすると、一時停止したところから、再生が始まります。

ビデオを送る・戻す

1 **前ボタンまたは次ボタンをタッチする。**

次の動画ファイルを再生するには、次ボタンをタッチします。

前の動画ファイルを再生するには、前ボタンをタッチします。

ビデオ再生の音量を変更する

1 **音量調整バー上のポイントを、調整したい位置までドラッグする。**

音量を小さくするには、ポイントを左に動かします。

音量を大きくするには、ポイントを右に動かします。

ビデオを早送り・早戻しする

1 **プログレスバー上のポイントを、再生を開始したい位置までドラッグする。**

プログレスバー上のポイントを動かした位置から再生が開始されます。

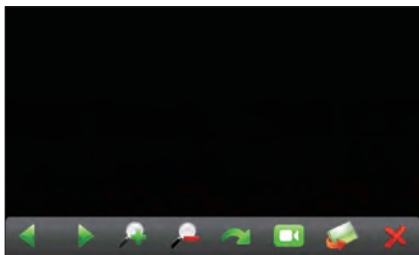
写真再生について

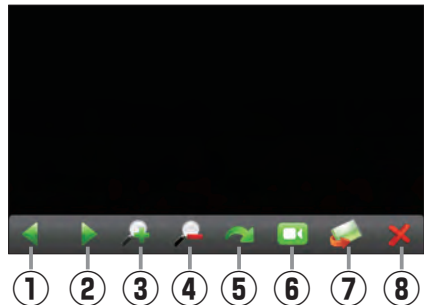
microSD カードに保存された写真ファイル（JPG/BMP/GIF/PNG）を再生します。microSD カードに再生したい写真ファイルを保存してください。

1 メインメニュー画面で、[写真] をタッチする。

→「メインメニュー画面」P.19

写真画面が表示されます。

▼

TIPS

ファイルフォーマットやサイズ、拡張子によっては再生、及び正常に表示できない場合があります。

① **前へボタン**
前の写真ファイルを再生します。

② **次へボタン**
次の写真ファイルを再生します。

③ **拡大ボタン**
写真ファイルを拡大表示します。

④ **縮小ボタン**
写真ファイルを縮小表示します。

⑤ **回転ボタン**
写真を回転させます。

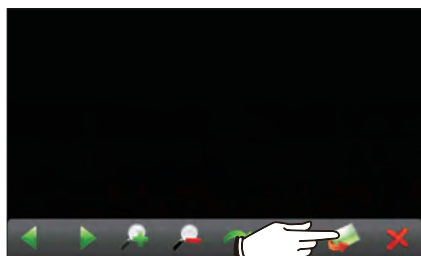
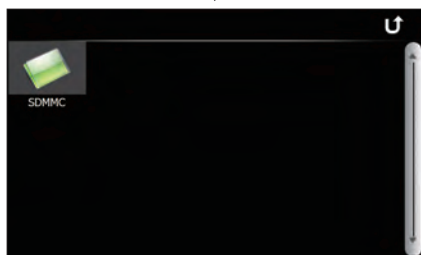
⑥ **スライドショーボタン**
写真ファイルのスライドショーを再生します。

⑦ **リストボタン**
写真リスト画面を表示します。

⑧ **閉じるボタン**
写真画面を閉じます。

写真画面の操作

写真リストを表示する

1 リストボタンをタッチする。

写真リスト画面が表示されます。

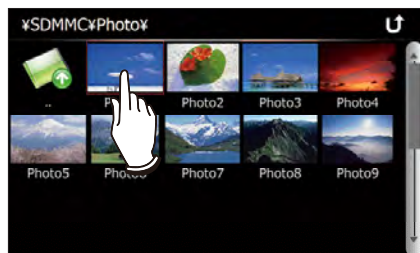
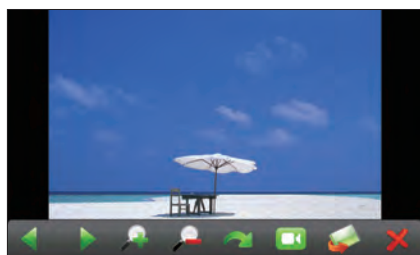
再生する写真を選択する

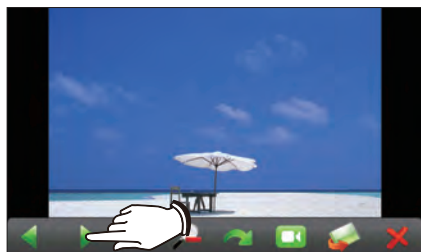
1 リストボタンをタッチする。

写真リスト画面が表示されます。

2 [SDMMC] を２回タッチする。

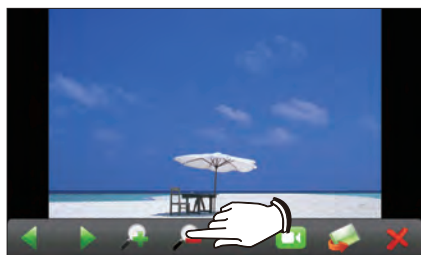
microSD カード内にある写真ファイルリストが表示されます。

3 再生したい写真ファイルを２回タッチする。

写真再生画面が表示され、写真ファイルが再生されます。

写真を送る・戻す

1 前ボタンまたは次ボタンをタッチする。

次の写真ファイルを再生するには、次ボタンをタッチします。

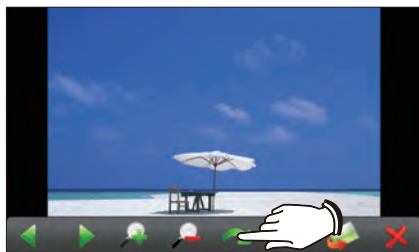
前の写真ファイルを再生するには、前ボタンをタッチします。

写真を拡大・縮小する

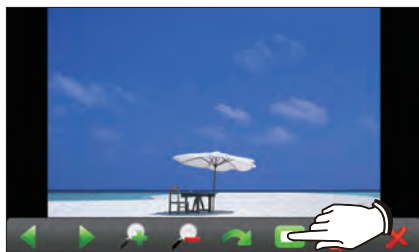
1 拡大ボタンまたは縮小ボタンをタッチする

写真を拡大するには、拡大ボタンをタッチします。

写真を縮小するには、縮小ボタンをタッチします。

写真を回転させる

1 回転ボタンをタッチする。

タッチするたびに、写真は 90 度ずつ回転します。

スライドショーを再生する

1 スライドショーボタンをタッチする。

写真ファイルのスライドショー再生が開始します。

TIPS

- スライドショー表示の速度などは調整することができません。
- スライドショーを終了するには、画面を2回タッチします。

各種設定

設定画面について

設定では、本機の各種設定を行うことができます。

1 メインメニュー画面で、[設定] をタッチする。

設定画面が表示されます。

① **[バックライト設定]**
バックライト設定画面を表示します。
→「バックライト設定」P.47

② **[GPS テスト]**
GPS テスト画面を表示します。
→「GPS テスト」P.48

③ **[時刻設定]**
時刻設定画面を表示します。
→「時刻設定」P.49

④ **[システム情報]**
システム情報画面を表示します。
→「システム情報」P.49

⑤ **[タッチスクリーン補正]**
タッチスクリーン補正画面を表示します。
→「タッチスクリーン補正」P.50

⑥ **[GPS 経路]**
設定を変更しないでください。ナビシステムのエラーの原因となります。

⑦ **戻るボタン**
前の画面に戻ります。

各種設定

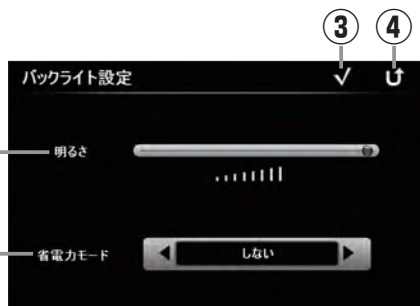
バックライト設定

画面の明るさと、省電力モードを設定することができます。

1 設定画面で、[バックライト設定] をタッチする。

→「設定画面について」P.46

バックライト設定画面が表示されます。

▼

① **明るさ**
画面の明るさを設定します。

② **省電力モード**
省電力モードの時間を設定します。設定した時間になると、バックライトが消えます。

③ **設定保存ボタン**
設定した内容を保存します。

④ **戻るボタン**
前の画面に戻ります。

画面の明るさを設定する

1 スライダー上のポイントを調整したい位置までドラッグする。

バックライトを暗くするには、ポイントを左に動かします。

バックライトを明るくするには、ポイントを右に動かします。

2 設定保存ボタンをタッチする。

画面の明るさが変更されます。

省電力モードを設定する

1 [◀] または [▶] をタッチして、省電力モードの時間を選択する。

2 設定保存ボタンをタッチする。

省電力モードの設定時間が変更されます。

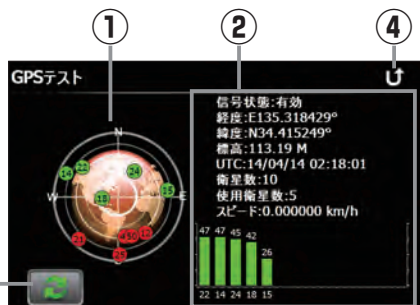
GPS テスト

GPS の受信状態の確認を行います。

1 **設定画面で、[GPS テスト] をタッチする。**

→「設定画面について」P.46

GPS テスト画面が表示されます。

2 **GPS の受信状態を確認する。**

① **GPS 状態・情報**
GPS の状態・情報が表示されます。

② **受信中 GPS 情報**
受信中の GPS の情報が表示されます。

③ **GPS 情報更新ボタン**
GPS の情報をリセット後、更新します。

④ **戻るボタン**
前の画面に戻ります。

TIPS

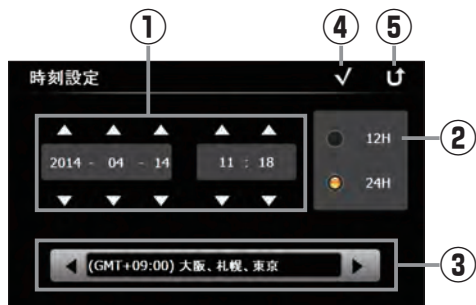
- ビルの合間や上部に障壁がある場合、GPS が正しく受信されません。正しく受信される場所に移動してください。
- 以前受信していた場所で受信されない場合や、受信状態が悪くなった場合には、一度 GPS をリセットしてください。
- 車両位置を認識するには、同じ GPS から横方向と上方向の計 4 つを連続して受信する必要があります。受信しないまま走行を続けると、いつまでも自車位置が判別しない、3 D表示の際に正しく表示されないなどの症状が現れます。必ず車両位置を確定した後に走行してください。

時刻設定

本機の日付・時間設定を行います。

1 設定画面で、[時刻設定] をタッチする。

→「設定画面について」P.46

時刻設定画面が表示されます。

① **日付・時刻表示**
日付・時刻を表示します。
[▲] または [▼] をタッチして、日付や時刻を変更します。

② **時間表示**
24 時間表示または 12 時間表示を選択します。

③ **タイムゾーン表示**
タイムゾーンを設定します。
[◀] または [▶] をタッチして、タイムゾーンを変更します。
＊ (GMT+9：00) 大阪、札幌、東京

④ **設定保存ボタン**
設定した内容を保存します。

⑤ **戻るボタン**
前の画面に戻ります。

システム情報

本機システムの状態を確認します。

1 設定画面で、[システム情報] をタッチする。

→「設定画面について」P.46

システム情報画面が表示されます。

システム情報が表示され、確認することができます。

TIPS

これらの情報は、実際の製品の情報とは異なる場合があります。

タッチスクリーン補正

実際にタッチした箇所と違う箇所が動作するようなときに、タッチスクリーン補正を行います。

1 設定画面で、[タッチスクリーン補正] をタッチする。

→「設定画面について」P.46

タッチスクリーン補正確認ダイアログが表示されます。

2 [はい] をタッチする。

タッチスクリーン補正画面が表示されます。

3 画面中央の + をタッチする。

ターゲットをタッチすると、ターゲットが移動しますので、順次タッチしていってください。

4 30秒以内に画面をタッチする。

30 秒以内に画面にタッチすると、新しい補正内容が登録されます。
30 秒経過すると、新しい補正内容が取り消され、元の設定内容に戻ります。

その他

故障かな？と思ったら

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。
それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	車のシガーライターが汚れている。 または、さびている。 （シガー電源ケーブル（DC カープラグ電源）使用の場合）	車のシガーライターの汚れ、さびを取り除いてください。
	電源が入っていない。	電源が入るまで電源ボタンを長押ししてください。
電源ボタンを押しても画面が映らない	スリープ状態（待機状態）になっている。	本体裏面にあるリセットボタンを付属のタッチペンで押して、再起動してください。 ※リセットボタンは連続して押さないでください。続けて押す場合は、必ず 5 秒以上の時間をあけて押してください。
音が出ない	ヘッドホンを接続している。	ヘッドホンをはずしてください。
現在時刻が 00:00 になっている	GPS 電波を受信していない。	本体を GPS 電波を受信しやすい場所に移動し、GPS 電波を受信してください。

保証について

■ 品質保証

弊社では下記の通り、品質保証を行っています。

◆ 無償サービス

ご購入後１年以内に故障が発生した場合は、無償サービスを受けられます。
ただし、一般製品を業務用として転用し、ご使用になった場合は、保証期間が半分に短縮されます。

◎ 被害タイプ補償内容
正常使用範囲で発生した性能・機能上の欠陥により、故障が発生した時
（故障による不良に限る）
・保証期間内：交換および無償修理
・保証期間後：有償修理

◆ 有償サービス

1. 故障ではない場合
・故障ではない場合やサービス請求した場合は、料金はお客様の負担となります。
必ず最初に取扱説明書をお読みください。

2. お客様の過失による故障の場合
・お客様の取扱い不注意または修理・改造により故障が発生した場合。
・弊社のサービス委託業者および指定協力会社の技術者でない者が修理して故障が発生した場合。
・設置後、落下などによる故障・損傷が発生した場合。
・弊社製でない消耗品やオプション品を使用したことにより故障が発生した場合。

3. その他
・天災（火災、塩害、水害など）やその他事故により故障が発生した場合。

● 保証期間を経過してしまった場合でも、修理によって機能が維持できる場合に限り、お客様のご要望により有料修理が可能な場合がございます。

● 修理金額の見積もり・修理期間などについては、お買い上げの販売店またはサポートセンターへご相談ください。

● 本製品を修理に出された場合、お客様が登録・設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

■保証規約

1. 保証期間
当社の保証期間は、ご購入日から１年間となります。
保証期間内であれば、ご購入いただいた商品の修理を無償で行います。
保証を受ける場合は、購入期日を証明できる書類（レシート・販売店証明書など、いずれも販売店が明記されているものに限ります）と一緒に保証書をご提示ください。
これらのご提示がない場合は有償修理となりますことをあらかじめご了承ください。

2. 本製品の使用により生じた直接的・間接的な損害につきましては、いかなる場合も当社は一切の責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。

3. 本製品の着脱にともなう工賃等につきましては保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

4. 保証書は日本国内でのみ有効です。

5. 保証の除外事項
下記のような場合には、保証期間内であっても有償修理となります。

・本製品の取扱説明書に記載されている使用方法および取扱方法、注意事項に反する使用によって生じた事故・破損。
・ご購入後の輸送事故や落下・振動等、不適切な取扱による事故・故障。
・火災・水害等の不測の天変地異、または異常電圧、指定以外の電源使用等の外部要因に起因する事故・故障。
・接続先または接続元の機器に起因する事故・故障。
・ご購入後のお客様による分解・修理・改造に起因する事故・故障。
・消耗品の交換。（付属品は初期不良のみ保証の対象となります）
・機械寿命以上に使用された場合。
・保証書のご提示がない場合。
・保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられたり偽造された場合。
・購入期日を証明できる書類（レシート・販売店証明書など、いずれも販売店が明記されているものに限ります）のご提示がない場合。

● 本製品の使用中に故障が発生した場合には、販売店及びサポートセンターへご連絡ください。

● 付属品は消耗品のため、初期不良以外は保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

● 交換、修理（有償・無償）、払い戻し及び保証期間中など、その他保証規定は消費者保護法の保証基準に依拠します。

● 取扱説明書の内容は、機器のソフトウェアバージョンにより異なる場合があります。また、お客様に事前の通知無しに変更されることがあります。

保証書

品番	NAV-72C
保証期間	お買い上げ日から１年間
お買い上げ日	年　　月　　日
製品番号	S/N
販売店	

オプション品 / その他お問い合わせ

●ミラリードお客様相談センター

06-6455-7637

受付時間：10：00 ～ 12：00,　13：00 ～ 17：00（平日のみ）

株式会社 ミラリード

■ 商品案内URL　http://www.mirareed.co.jp